

プレスリリース [令和 3年1月27日]

(計 2枚)

第29回全国救急隊員シンポジウムで特異症例の ひとつとして加賀市消防本部が選ばれ発表を 行います

全国救急隊員シンポジウムは、全国の救急隊員等を対象とした実践的観点からの研究発表や最新の医学知識を学ぶ場を提供することにより、消防機関の行う救急業務の充実と発展に資することを目的としています。(シンポジウムHPより一部抜粋)

今年で第29回を迎え、全国から8,200人以上が参加する大規模で歴史あるシンポジウムです。全国消防機関の注目も大変高く、本シンポジウムの演題発表には査読委員会における厳正な審査があり、本市消防本部の救急活動や検証成果が採用されたことは、大変意義あることです。

なお、本症例の発表に際しては、河中拓郎救急救命士が発表内容を作成し、加賀市医療センター救急センター長、吉田政之(よしだ まさゆき)医師より監修をいただいています。

【シンポジウム概要】

開催日 1月28日(木)、1月29日(金)
開催地 大阪府堺市
主催 堺市消防局 一般財団法人 救急振興財団

【加賀市消防本部の発表について】

発表時間 1月29日(金) 11時10分～
※今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でWEB上での開催になります。
発表内容 記録的な積雪の中で経験した中毒症例
発表者 加賀市消防本部 加賀市消防署
救急救命士 河中 拓郎(かわなか たくろう)

本件へのお問合せ先
加賀市消防本部 加賀市消防署 担当：福永哲也 TEL 0761-72-0119

発表者プロフィール

2008年4月 加賀市消防本部 採用 消防士拝命

2010年8月 全国救助訓練技術大会出場（京都市）

2011年4月 加賀市消防署 配属

2017年6月 救急救命士

2017年8月 全国救助訓練技術大会出場（仙台市）全国3位

2018年4月 人間総合科学大学 心身健康科学 心理学専攻 現在、3年在学中

河中救命士は、救急現場に年間平均約300件出動しており救急救命士として日々活躍していますが、救助隊員の最高峰といわれる全国救助訓練技術大会にも2度出場し、好成績（全国3位）をおさめるなど次世代を担う救助隊員としても大変期待されている隊員です。

本件へのお問合せ先

加賀市消防本部 加賀市消防署 担当：福永哲也 TEL 0761-72-0119